

職場 友達 仲間でゆいま〜る! (助け合い)



おねがい

浦添市では、新型コロナウイルスに感染し、周囲からの助けが得られない人で、ご自身で物資の調達が難しい自宅療養者へ支援を行っています。支援する食料品の内容は必要最小限のものとなっていますので、コロナに罹患しても安心して生活できるよう、日頃からご自身で食料品や日用品等の備蓄をお願いします。

関白宅療養者支援班 ☎080(3947)1248



4/30 朝ドラのヒロインが浦添に来た!

NHKのトーク番組「土曜スタジオパーク」の公開生放送がアイム・ユニバースでだこホールで行われ、朝の連続テレビ小説「ちむどんどん」のヒロイン、黒嶋結菜さんがゲストとして出演しました。

ヒロイン暢子として初めてのイベントに臨んだ黒島さんは観覧者から出身地である糸満とやんばるの違いを聞かれたり、沖縄ロケですぐに裸足になるといったエピソードを暴露されるなど、会場は大いに盛り上がりしました。

観覧者からは「生放送を間近で見られてとても良かったです」「同じウチナーンチュとして黒島結菜さんと仲間由紀恵さんに期待してます。頑張ってほしい」と応援する声も寄せられました。



5/9 東京オリパラ喜納翼選手が市長表敬

昨年開催された東京2020パラリンピックの女子マラソン車いすクラスで7位入賞した喜納翼選手が市長を表敬しました。

喜納選手は、浦添市にある一般社団法人琉球スポーツサポートに所属し、市内で練習や活動をすることも多く、「祖母が浦添に住んでいて、縁のある浦添で日々活動できることを嬉しく思う」と話しました。

松本市長は「喜納選手が競技活動を行っていくことで、より多くの人々や子どもたちに夢や希望を与えることができる。これからも頑張ってもらいたい」と称賛と激励の言葉を述べました。



4/24 “地球の日”地元の海から綺麗に

4月22日のアースデイ(地球環境について考える日)に合わせ、浦添の西海岸・里浜を清掃するイベント「アースデイ2022inうらそえ」が開催されました。

市の呼びかけに約300人の親子連れや企業の皆さんが参加し、パルコ前、カーミーゼ、カーミーゼ橋付近の3か所に分かれ、1時間半ほど清掃を行いました。

親子でイベントに参加した、赤嶺颯馬くん(小4)と碧真くん(年長)のお父さんは「昨年、勤務先の京都から地元浦添に戻ってきた。子どもたちも今年の夏は海に行くことを楽しみにしている。その前に海を綺麗にしに行こうかと子どもたちに声をかけると喜んでついてきてくれた」と親子3人で協力しながらゴミを拾いました。



4/30 歴史VR&電動キックボード乗車体験

浦添大公園南エントランスに、浦添グスクと浦添ようどれの散策をVR(仮想現実)で体験できるコーナーが開設されました。

VRゴーグルを装着すると、360度の景色が作られた立体映像により、目の前に城が現れ、約700年前の世界に入り込んでいるかのような体験ができます。このVRは予約無しで無料体験できます。

また、4月29・30日に同会場で電動キックボードの体験会も行われました。体験に訪れた親子は「丁寧に教えてもらい安心して乗ることができた。自然の中を走り、景色も楽しめて良かった。また乗りたい」と話しました。

＼ 話題がいっぱい /
なかゆくい
市内各地で行われたイベントや、
まちの話題をお届けします。
ここで“なかゆくい”しませんか。
(なかゆくい＝ひと休み)

市ホームページ「うらそえトピックス」
にも市内のできごとを紹介しています。



4/21 地域のために貢献した人たちを表彰

令和4年度浦添市民憲章実践者表彰式が市役所9階展望ロビーで行われ、地域の模範となる素晴らしい取り組みを行った個人や団体に表彰状が贈られました。浦添市民憲章は自然愛、人間愛、遵法・公德心、勤労・健康、平和・文化の5つの目標を掲げており、今年度は個人31人と4団体が受賞しました。

受賞者代表で、県営浦添市街地住宅内外の清掃等を平成26年から継続している喜瀬正子さんは、少し緊張した様子で「この表彰は本当に光栄です。これからも地域に貢献できるように励んでいきます。」と喜びをあらわしました。